

令和6年度 施政方針と予算の概要をお知らせします



市議会定例会の初日(2月27日)に、臼井市長が市政運営の基本方針を、山下教育長が教育施策推進の基本的考え方を表明しました。その概要をお知らせします。全文は、市役所2階行政資料コーナー及び市ホームページでご覧いただけます。



市制施行から70年

今年は、昭和29年5月に昭和町と拝島村が合併し、東京都で7番目の市として市制を施行してから70周年を迎える年です。この節目の年を新たなスタートと捉え、昭島市の一層の飛躍に向けた市政運営に取り組めます。

また、友好都市協定を結んでから10年目となる岩手県岩泉町と、より一層関係を深めていきます。



平和への想い

ロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエル軍とイスラム組織ハマスの軍事衝突など、多くの尊い命を奪い、そして、戦火におびえる人々を苦しめている痛ましい状況を思いますと、憂慮に堪えません。

昨年12月の市制施行70周年記念プレ事業における、東京大空襲を体験された海老名香葉子さんをはじめとする皆様の、平和を願う魂のこもったメッセージを胸に、戦争のない平和な世の中の実現に向け、一步一步着実に歩みを進めます。

こうした中、我が国周辺を取り巻く安全保障環境は、これまで以上に厳しく、複雑な状況に直面していると捉えています。米軍横田基地が、我が国の平和と安全のために果たす役割は、重要度を増していると認識していますが、昨年11月、横田基地に所属するオスプレイが墜落した事故に関しましては、本市としてもたいへん重く受け止めています。基地周辺地域では、日常生活にも著しい影響が及んでおり、引き続き、都や周辺市町と連携し諸課題の解決に向けて取り組みます。

自然災害への備え

能登半島を震源とする巨大地震により、多くの尊い命が失われましたことに、深く哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。被災地域の日も早い復興を心よりお祈りいたします。

各地で発生する自然災害への対応から得た経験を教訓として、本市の災害対策にもシッ



りと活かし、いつどこで起こるとも分からない自然災害に備えます。

子ども・子育て施策

こども大綱、こども未来戦略に基づき、国を挙げての取り組みが具体化されていきます。施策の展開にあたっては、そのすべてにおいて、子ども・子育ての視点を持つことがたいへん重要です。子どもが健やかに育つまち、子育てしやすいまちとしての歩みを一層加速し、また、まちの活性化、少子化対策にもつながるよう、全庁で連携して取り組んでいきます。

具体的な内容として、4月から、学校給食費の無償化、保育施設などにおける給食の食材費や保護者が負担する給食費に対する補助を実施し、さらに10月からは高校生世代までの医療機関窓口での負担金を撤廃、国による児童手当制度拡充など、さまざまな角度から施策を展開していきます。



脱炭素社会、環境負荷低減への取り組み

「気候危機を乗り越え、美しい水と緑を将来の世代に」の実現は、私たちの責務です。引き続き、2050年カーボンニュートラル(※1)、その重要なポイントとなる2030年カーボンハーフ(※2)達成のため、市の事務事業における温室効果ガス排出量についてカーボンハーフを大きく上回る75%削減に取り組んでいきます。

また、昨年12月に「カーボンニュートラルシティ実現に向けた官民連携のまちづくり」をテーマに開催した、第2回昭島市まちづくり企業サミットにおける意見交換の中で頂いた意見・課題について、具体的に検討していきます。



物価高騰への対応

賃金の上昇が、物価上昇に追いついておらず、家計への負担は増していると認識しており、令和4年9月から10か月間にわたって実施した水道料金・下水道使用料減免事業を、本年1月から4月にかけて、

再度実施しています。

今後も、地域経済を支えるため、国や都の経済対策とも歩調を合わせ、その時々状況に応じた施策を展開します。

行政DXの推進・人材の育成と確保

直接顔の見える市民対応や、デジタルデバイド(※3)対策にもじゅうぶん配慮し、引き続き、最新のデジタル技術を活用した業務の効率化を推進するとともに、「書かない窓口」の導入をはじめ、行政サービスの向上のために、具体的な検討を進めます。

また、自ら学び、積極的に行動する自律した職員の育成に努めるとともに、人材の確保にもより一層注力していきます。

老朽化の進む公共施設などへの対応

市民サービスの維持・向上を前提に、公立小・中学校校舎や、あいぽっく、市役所本庁舎をはじめとする各施設の老朽度合いに応じた長寿命化に取り組むなど、公共施設等総合管理計画に基づき、適切な維持管理に努めます。



教育の推進について

総合教育会議を通じて教育委員会と市長部局とが強固に連携し、責任のある教育の実施に努めるとともに、子どもたちの成長をしっかりと支え、昭島の未来、我が国の未来を担う人材の育成に向け、全力で取り組みます。

学校教育

エスディーズ SDGs(※4)を関連させた学習を展開し、持続可能な社会づくりに貢献する資質や能力を育むとともに、学校・家庭・地域の密接な連携のもと、ふるさと昭島の自然と文化を愛し、社会に主体的に貢献できる「たくましい昭島っ子」の育成に努めます。

また、児童・生徒が学んで楽しい、先生が教えて楽しいと実感できる学校づくりを進めます。

生涯学習

誰もが生涯にわたり必要なときに必要な学びを通して成長し、市民それぞれのニーズに応じた多様な学習の機会を確保することができるよう、教育振興基本計画に掲げた目標「市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習」を基本に、家庭や地域の教育力を高める多様な学習活動をはじめ、スポーツ、文化芸術など、市民の自主性を尊重した生涯学習を推進します。



笑顔があふれる楽しいまち昭島の実現に向け、大きく前進する年に

自治体経営を取り巻く環境は、今後も激しく動いていくと認識しており、目指すまちづくりの実現に向けた歩みを着実に進めていくためには、職員一人一人が課題解決に積極的に取り組み、各施策を更新し続ける組織へと成長していく姿勢がたいへん重要であると考えます。

行政のトップとして、率先して「知覚動考(※5)」を実践し、組織としての成長につなげ、その力を最大限発揮する中で、山積する行政課題の解決に取り組めます。

そして、市制施行70周年を迎える本年が、「水と緑が育む ふるさと昭島」、「多様性と意外性に富んだ、笑顔があふれる楽しいまち昭島」の実現に向け、大きく前進する年となるよう、関係機関との連携をこれまで以上に大切に、また、皆様への感謝の気持ちを常に忘れず、市政運営に邁進します。



→ 令和6年度の予算の概要、及び、主な施策については、4～7ページにまとめて掲載しています。

※1 2050年までに、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させて、実質排出量をゼロとすること

※2 2030年度までに、市内の温室効果ガスの排出量を、2000年度と比べて50%削減すること

※3 インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる人とできない人の間に生じる格差

※4 国連が掲げる持続可能な開発目標

※5 知って覚えてまず動いてそれから考えるという意味

令和6年度 予算の概要

令和6年度の一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は、775億7671万6千円で、前年度と比べて14億8674万8千円(2.0%)増加しました。

各会計の予算額は表1・表2のとおりです。一般会計は506億7300万円で、前年度と比べて15億7300万円(3.2%)増加しました。

歳入では、児童手当負担金などの国庫支出金の増加や、学校給食費無償化支援事業補助金などの都支出金の増加を見込んでいます。

歳出では、学校給食費無償化事業や子どもの医療費助成事業などの子育て支援策、窓口支援システム導入事業などの自治体DXの取り組みの増加を見込みました。

☆詳しくは、財政係へ。

表1 6年度一般会計・特別会計予算額

会計名	当初予算額	前年度比
一般会計	506億7300万円	3.2%増
国民健康保険	121億9500万円	1.9%減
介護保険	99億6487万5千円	3.7%減
後期高齢者医療	31億3417万8千円	7.0%増
中画神土地区	3億8512万7千円	15.2%増
中画神土地区	12億2453万6千円	30.0%増
中画神土地区	269億371万6千円	0.3%減
小計	269億371万6千円	0.3%減
合計	775億7671万6千円	2.0%増

表2 6年度公営企業会計予算額

区分	当初予算額(前年度比)	
	収入	支出
水道事業	収益的収入・支出	20億3821万8千円(4.2%増)
	資本的収入・支出	1015万9千円(10.7%増)
下水道事業	収益的収入・支出	25億1087万6千円(1.0%増)
	資本的収入・支出	5億4644万5千円(78.4%増)

令和4年度決算に基づく財務書類4表を公表

市の資産・負債(借金)がどのくらいあるのかなど、財政状況を詳しく知っていただくために作成したものです。

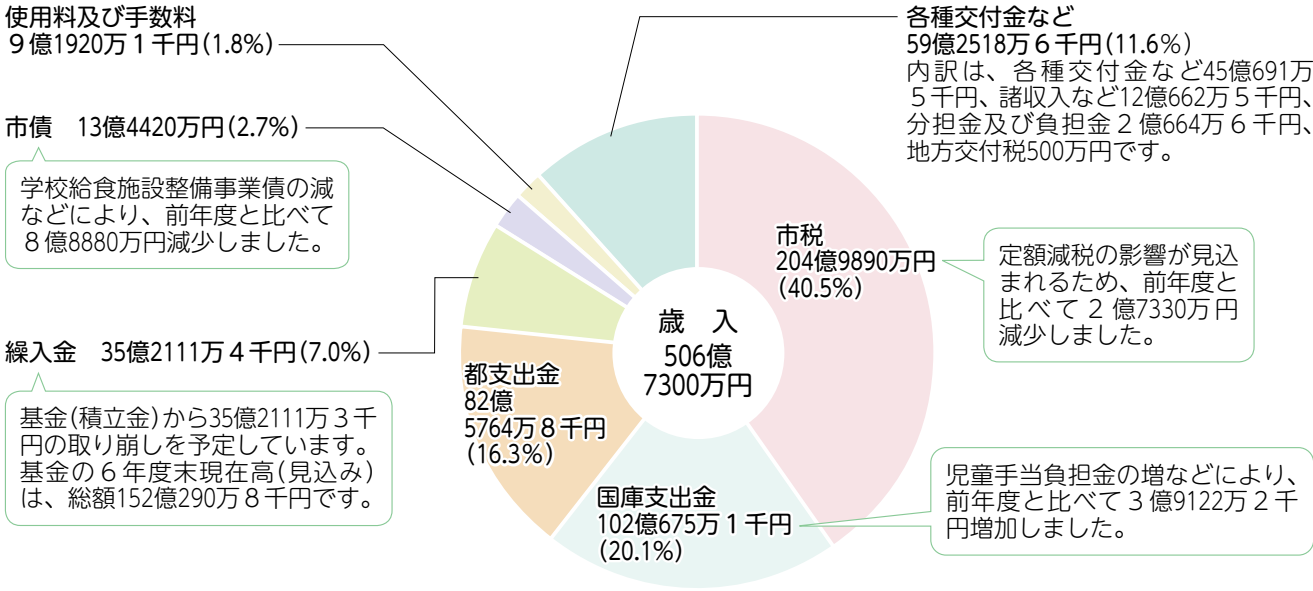
市役所2階行政資料コーナーでご覧いただけるほか、市ホームページにも掲載しています。

☆詳しくは、財政係へ。



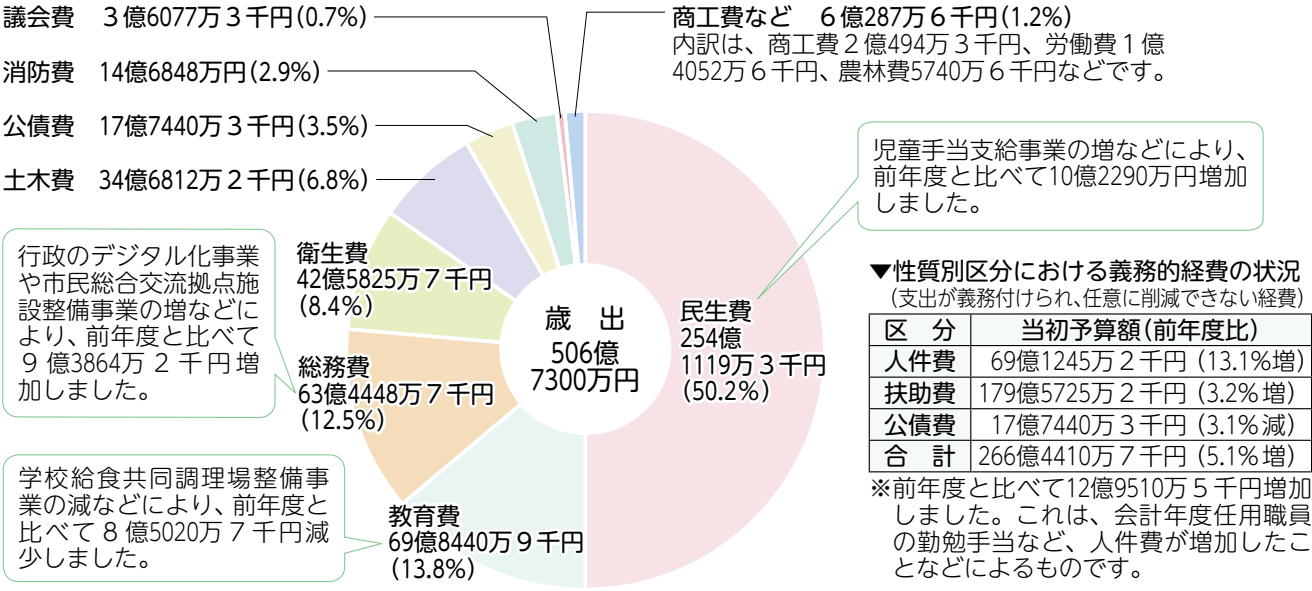
歳入

～国庫支出金や都支出金などは増加、市債などは減少～



歳出

～民生費や総務費などが増加～



▼性質別区分における義務的経費の状況(支出が義務付けられ、任意に削減できない経費)

区分	当初予算額(前年度比)
人件費	69億1245万2千円(13.1%増)
扶助費	179億5725万2千円(3.2%増)
公債費	17億7440万3千円(3.1%減)
合計	266億4410万7千円(5.1%増)

※前年度と比べて12億9510万5千円増加しました。これは、会計年度任用職員の勤勉手当など、人件費が増加したことなどによるものです。

歳入額を市民一人当たりに換算すると… 44万2497円

市税 市民税、固定資産税・都市計画税などの税金 17万9005円	国庫支出金・都支出金 特定の事業のために国や都から支出されるお金 16万1238円	繰入金 基金や特別会計から一般会計に繰り入れられるお金 3万748円	市債 市が建設事業を行うために国・都・銀行などから長期にわたり借り入れるお金 1万1738円
使用料及び手数料 自転車等駐車場など市の施設の使用料、住民票や税証明書などの発行手数料 8027円	その他 5万1741円 *各種交付金など=各種法令で定められた一定基準によって国や都から市へ配分されるお金	*分担金及び負担金=保育料など、市が行う特定の事業により利益を受ける人が、その事業のために支払うお金	*地方交付税=地方公共団体間での財源の均衡化を図るために、国から交付されるお金 *諸収入など

※6年1月1日現在の人口11万4516人をもとに算出

歳出額を市民一人当たりに換算すると… 44万2497円

民生費 障害者や高齢者に対する社会福祉、児童福祉、生活保護などの費用 22万1901円	教育費 小・中学校教育、社会教育、市民会館・公民館活動などの費用 6万991円	総務費 庁舎管理、徴税、統計、選挙事務、戸籍、住民登録などの費用 5万5402円	衛生費 ごみ処理、保健衛生、予防接種、環境衛生などの費用 3万7185円
土木費 道路の新設・維持管理、公園の維持管理などの費用 3万285円	公債費 市債(市が借り入れたお金)の返済のための費用 1万5495円	消防費 消防活動、災害対策などの費用 1万2823円	その他 市議会運営、労働、農業、商工振興、観光などの費用 8415円

※6年1月1日現在の人口11万4516人をもとに算出

令和6年度 主な施策

新規事業を中心に、総合基本計画の施策大綱に基づいて紹介します(金額は予算額／1万円未満は四捨五入)。このほかの事業などは、「令和6年度当初予算」(市役所2階行政資料コーナーにあり／市ホームページにも掲載)でご覧いただけます。
☆詳しくは、財政係へ。



安全で安心して住み続けられるまち

- ▶避難行動要支援者個別避難計画を作成 …… 623万円
災害による避難の際に支援が必要な方について、避難経路や支援者などを定めた計画を作成します。
- ▶医療救護体制の整備 …… 944万円
災害時に市民が安心して迅速に手当てなどを受けることができるよう、医療救護テントや器材・医薬品などを購入します。

互いに支え合い、尊重し合うまち

- ▶市民総合交流拠点施設の整備工事を実施 …… 7億2825万円(3か年総額19億3200万円)
市民の交流拠点として複合的な機能を持つ施設を令和7年中にオープンするため、新築工事などを実施します。
- ▶補聴器の購入費を補助 …… 400万円
高齢者の生活支援や社会参加を促進するため、補聴器の購入費の一部を補助します。
- ▶医療用ウィッグ・補整具の購入費などを補助 …… 180万円
がん患者の身体的・精神的な負担の軽減や社会参加の支援のため、購入費・貸与費を補助します。

文化芸術、 スポーツの振興を図るまち

- ▶子ども国際交流音楽祭の開催 …… 60万円
子どもたちが一流の音楽家から指導を受ける機会を設けるとともに、音楽の都ウィーンの演奏者らによるコンサートを開催します。
- ▶文化財資料などの電子化・公開 …… 225万円
文化財・歴史資料を長期保存するために電子化し、市の魅力発信のためインターネットで公開します。
- ▶みほり体育館の空調機器を設置 …… 1592万円
快適で安全な利用のために設置します。

環境負荷を低減し、 水と緑の自然環境を守るまち

- ▶太陽光発電設備の設置などを実施 …… 2529万円
大神会館に設置します。また、光華小での設置工事の設計委託を行います。
- ▶本庁舎外構水景施設(せせらぎ)を改修 …… 1460万円
夏季に市民が涼む憩いの場を提供するため、水循環装置などの改修を行います。
- ▶再生可能エネルギー100%電気などを導入 …… 272万円
新たに、再生可能エネルギー100%電気(※1)を総合スポーツセンターに、カーボンニュートラルガス(※2)を松原町コミュニティセンター、勤労商工市民センター、みほり体育館、アキシマエンス、FOSTERホール(市民会館)・公民館に導入します。



快適で利便性に富んだまち

- ▶都市計画道路3・4・1号などを整備 …… 9億6630万円
安全・安心で快適な交通環境を確保するため、都市計画道路3・4・1号を整備します。また、市道昭島6号・9号・23号道路の改修工事を実施します。
- ▶公園・児童遊園のトイレを改築 …… 7610万円
つつじが丘公園や東町一丁目児童遊園などのトイレを、バリアフリーにも対応するよう改築します。
- ▶東中神駅自転車等駐車場を整備 …… 5500万円
駅周辺の放置自転車対策のため、機械式一時利用駐車場を整備します。
- ▶つつじが丘公園新幹線改修工事 …… 3020万円
市の魅力の一つとして市外へ発信し地域の活性化を図るため、補修・塗装します。

未来を担う子どもたちが育つまち

- ▶学校給食費を無償化 …… 5億1017万円
学校給食費の管理についての透明性の向上と給食の安定提供のため、公会計化を行うとともに、保護者の負担を軽減するため無償化します。
- ▶保育施設などの給食費を補助 …… 6230万円
保護者の負担を軽減し、給食の質を維持するため、保育施設や幼稚園などの給食費を補助します。
- ▶義務教育就学児・高校生等医療費助成を拡充 …… 3億367万円
6年10月から医療費の負担金を撤廃します。
- ▶学童クラブ管理運営事業を拡充 …… 4億1784万円
待機児童が発生している小学校区に学童クラブを増やすとともに、物価高騰などへの対応として間食行事費の一部を支援します。
- ▶児童手当支給事業を拡充 …… 18億3647万円
6年10月(12月支給)分から所得制限を撤廃し、支給期間を高校生年代まで延長します。また、多子世帯の対象を拡大し、第三子以降の手当額を増額します。
- ▶特別支援学級等介助員の配置を拡充 …… 1億1705万円
特別支援学級数の増加に対応するため、介助員を増員します。また、心身に不自由のある児童が安全に教育活動に参加するため、新たに通常学級にも介助員を配置します。
- ▶エデュケーション・アシスタントを配置 …… 4414万円
授業の質の向上や教員の負担軽減のため、全小学校に担任の業務を補佐するエデュケーション・アシスタントを配置します。
- ▶スクールソーシャルワーカーを増員 …… 1660万円
いじめ、不登校、児童虐待などの課題に対応するため、問題を抱える児童・生徒やその家族に支援を行うスクールソーシャルワーカーを増員します。
- ▶スクールロイヤーの導入 …… 125万円
いじめなどの課題に対応するため、法的な助言などを行うスクールロイヤー(弁護士)を設置します。



市制施行70周年記念事業

- ▶市制施行70周年記念式典を開催 …… 329万円
市民の皆さんとともに祝う記念式典を開催します。
- ▶新しい給水スポットを設置 …… 1400万円
マイボトルの普及やプラスチック^{マイナスいち}1運動(※3)を推進し、深層地下水100%水道水の魅力を発信します。
- ▶階段アートを設置 …… 56万円
拝島駅・昭島駅・中神駅・東中神駅の階段に中学校で作成した記念イラストを設置します。
- ▶オリジナル水筒を作成 …… 979万円
- ▶記念誌を作成 …… 341万円



生活を支え、活力を生み出すまち

- ▶イベント事業の拡充 …… 3315万円
市制施行70周年を記念し、くじら祭・産業まつり・郷土芸能まつりを拡充します。
- ▶高齢者就労支援施設を整備 …… 6400万円
シルバー人材センターの既存の施設を解体し、新たな拠点施設を整備します。

計画実現のために

- ▶窓口支援システムを導入 …… 2059万円
市民サービスの向上のため、来庁者が申請書に記入せずに各種証明書の発行などの手続きが可能となるシステムを導入します。
- ▶本庁舎7階の一部を事務室などに改修 …… 7060万円
- ▶公共施設予約システムを更新 …… 1606万円

- ※1 使用する電気を100%再生可能エネルギーで賄うこと
- ※2 採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスと同じ量を削減するためにさまざまな取り組みを行うことで、実質排出量がゼロであるとみなされるしくみのもとで供給されるガス
- ※3 生活のあらゆる場面で使い捨てプラスチックを1つ減らす取り組み